

令和6年 秋の叙勲

瑞宝双光章

消防功労

山口 金彦さん

新屋町地区 67歳



高校卒業後、平賀・尾上地区消防事務組合の消防職員として、地域を火災や事故、災害から守る活動に従事されました。最終的には平川消防署長を務められ、平成30年3月末をもって退職されるまで42年の長きにわたり尽力されました。

「全国どこでも災害が起こりうる世の中において、どんな災害にも対応できるよう万全の体制を整え準備を怠らずに行ってきました。今回の受章は、消防職員として共に従事してきた人たちや地域の方々のご協力のおかげです。」と話されました。

瑞宝単光章

児童福祉功労

縄巻 法子さん

碓ヶ関地区 61歳



弘前厚生学院を卒業後に東京で就職し、Uターン後は社会福祉法人愛成会グループの保育施設等で約36年間、地域の子どもたちの育成に尽力され、現在も弘前保育園に勤務されています。

「受章の話聞いた時は、このような大きな章を頂いてよいものと驚きました。長年、子どもたちを笑顔にしたいという思いで仕事をしてきました。上司や同僚、保護者の方々など関わってくださった皆さまに感謝しています。今後も体力が続く限り子どもたちに関わり続けたいと思います。」と話されました。

藍綬褒章

消防功績

古川 恭司さん

新屋町地区 60歳



平成7年から平賀町消防団の団員を務め、令和5年からは平川市消防団副団長として団員の指導や地域防災に務めるなど、現在まで29年の長きにわたり尽力されています。

「今回の受章を聞き、実感が無くてとても驚きました。支えてくれている家族や周りの人たちに感謝しています。今後も地域住民の生命と財産を守ることはもちろん、団員の安全に対しても目配りすることを意識して従事していきたいです。」と話されました。

県褒賞

体育功績

工藤 環奈さん

平川市出身 25歳



小学校からソフトボールを始め、岩手県花巻東高校へ進学、平成30年からは実業団チームのビックカメラソフトボール高崎ビーQueenに入団し、日本代表チームに選ばれるなど現在も活躍されています。

「今回の受賞を大変嬉しく思います。私1人ではなく、多くの方の支えがあったからこそ受賞出来たと思っています。今後も感謝の気持ちを忘れず、「勝つチーム」を目指し、少しでも貢献出来るようプレーしていきたいです。」と話されました。

有料広告

地球にやさしい
情報化社会
をめざして

since 1965

TEL 017-761-5303
FAX 017-761-5313

ACS 株式会社 青森電子計算センター
〒038-0031 青森市大字三内字丸山393番地270



広報ひらかわに広告を掲載しませんか？

- 発行日 毎月15日
- 発行部数 11,300部/月

- 掲載料 縦44mm×横 84mm カラー…20,000円
縦44mm×横 179mm カラー…40,000円

※詳細につきましては市ホームページをご覧ください。
【問合せ】政策推進課 ひらかわ魅力発信係 ☎55-5737



＼“津軽”の話題満載！／

津軽広域連合だより

※津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



市町村イベントカレンダー

とき	イベント名	問合せ先	とき	イベント名	問合せ先
12月	～2/14	ひらかわイルミネーションプロムナード ●平川市商工観光課 ☎55-5732	2月	津軽くろいし みんなの雪だるま	●黒石商工会議所 ☎52-4316
	12/1～2/28 (予定)	冬に咲くさくらライトアップ ●弘前市観光課 ☎40-0236	2/1 (予定)	板柳はしご酒らりー	●板柳町商工会 ☎73-3254
	12/11～2/24	スポット企画展 「津軽の文学の祖・建部綾足展」 ●弘前市立郷土文学館 ☎37-5505	2/1～2/11	弘前工芸舎 「冬限定企画展」	●弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
	12/14～12/25	弘前工芸舎企画展 「冬の贈り物展」 ●弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595	2/2 (予定)	旧正マッコ市	●黒石商店街協同組合 ☎53-6030
	12/21～3/9	大鰐温泉スキー場オープン ●大鰐温泉スキー場管理事務所 ☎49-1023	2/4	りんご産業イノベーションセミナー	●弘前市りんご課 ☎40-0482
			2/4 (旧暦1/7)	猿賀神社七日堂大祭	●猿賀神社 ☎57-2016
1月	1/1	常盤八幡宮年縄奉納行事 ●常盤コミュニティ協議会 ☎65-2959	2/7	第35回 平賀はしご酒まつり	●平川市商工会 ☎44-3055
	1/4 (予定)	こけし初挽き (黒石市) ●津軽こけし館 ☎54-8181	2/7～2/11	弘前城雪燈籠まつり	●弘前市立観光館 ☎37-5501
	1/25	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」 ●NPO法人尾上蔵保存利活用促進会 ☎57-5190	2/8 (予定)	全日本ずぐり回し選手権大会	●黒石こみせまつり実行委員会 (黒石商工会議所) ☎52-4316
	1/24～1/26	冬の田んぼアート ●田舎館村企画観光課 ☎58-2111	2/8～2/9	第4回 弘前マイスター展	●弘前市産業育成課 ☎32-8106
			2/11	りんごの里いたやなぎ 第36回雪まつり	●板柳町商工観光課 ☎55-8033

イベント内容などの詳細は津軽広域連合HPをご覧ください！



食うボ体験講座



食産業振興センター（食ラボひらかわ）は、ジュースやジャム、乾燥野菜など様々な加工食品を作れる施設です。食ラボひらかわにある設備を使って食品加工を体験してみませんか？

食品加工や地産地消に興味のある方は、どなたでもお気軽にご参加ください。

体験学習

第12回目

りんごコンポートを作ってみよう

真空調理技術でりんごのコンポート（シロップ漬け）を作りましょう。保存性が高く長期間食べることができます。

●日時 令和7年1月16日(木) 13:30～16:00

体験学習

第13回目

りんごジャムを作ってみよう

りんごの形を少し残したプレザーブ・スタイルのジャムを作ってみましょう。パウンドケーキなどのお菓子づくりにも使えます。

●日時 令和7年1月30日(木) 13:30～16:00

●対象者 食品加工や地産地消に興味のある市民の方
※定員に達していない場合は、市外の方の参加も可能です。

●定員（先着順） 20人

●参加費 無料

●場所 食産業振興センター（食ラボひらかわ）

●持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、マスク

●申込期間

令和7年1月6日(月)～令和7年1月10日(金)

【問合せ・申込み】

農林課 農政係（本庁舎3階18番窓口）☎55-5898

スポーツ協会
だより

平川市ボウリング協会

平川市ボウリング協会では、スポーツボウリングを振興して、体力の向上や協会会員の親睦を図ることを目的として、平川市発足時より活動しています。現在、青森県スポーツ優良団体として、会員10名で活動しています。今年度の県民体育大会では、団体3位、総合3位と活躍しました。会員は随時募集していますので、ぜひお問い合わせください。また、下記の日程で第16回ボウリング大会を開催します。



第16回平川市民ボウリング大会

- 日時 令和7年2月9日(日) 10:00受付
- 場所 アサヒフォーラムボウル
- 参加資格 平川市民・平川市内勤務・在学など
- 参加料 1人2,000円 ※中学生までは1,000円
(1位～3位賞状、各種賞、参加賞あり)
- 競技内容 2ゲーム(ハンディキャップあり)
- 申込期限 令和7年2月2日(日)

[問合せ・申込み]

アサヒフォーラムボウル ☎27-8882

平川市ボウリング協会事務局 ☎57-2771(工藤)

文化協会
だより

川柳コンクール入賞者

全投句数 1,797句 お題 「音」

【特選】

小学校の部 清藤 駿 猿賀小学校4年
「父さんのいびきはまるでヤーヤドー」
中学校の部 赤平 瞭斗 平賀西中学校1年
「思い出すシャッター音とその景色」
一般の部 月波 与生 大鰐町
「あかちゃんのおなかうちゅうのおとがする」

【秀逸】

小学校の部 後藤 陽満 大坊小学校4年
野澤 しずく 猿賀小学校4年
今 春真 小和森小学校6年
山口 舞結 大坊小学校6年
葛西 真斗 竹館小学校6年
中学校の部 前川 隆介 平賀西中学校3年
外川 璃茉 平賀東中学校2年
葛西 勇良 平賀西中学校1年
小山内 昊助 平賀西中学校1年
三上 悠里 平賀西中学校1年
一般の部 太田 キヌエ 弘前市
工藤 美桜 柏木農業高校3年
相馬 つよし 弘前市
船水 葉 弘前市
長尾 小春 柏木農業高校2年

観光協会
だより

今年も1年ありがとうございました！

今年も春の「さくらまつり」からはじまり「蓮の花まつり」「紅葉まつり」「碓ヶ関 紅葉と収穫祭」などのイベントにたくさんの皆さまにご来場していただきありがとうございました。来年もより多くの皆さまに興味をもって楽しんでいただけるような企画を考えていきたいと思っています。

四季折々の観光スポットとして足を運んでいただけるよう当協会のホームページ・SNSなどで情報発信していきますので、来年もよろしくお願いいたします！

[問合せ](一社)平川市観光協会 ☎40-2231



学校給食の地産地消 チンゲンサイ

平川市学校給食センターでは、地元の食材を積極的に使用し、地産地消に努めています。地元の食材を使うことで生産者を応援し、子どもたちの郷土愛を高めています。

令和5年度から学校給食で平川市産のチンゲンサイを献立に取り入れています。とても新鮮で、スープなどにして毎月おいしく食べることができています。

チンゲンサイは、生産者の小野利光さんの尾崎地区にあるハウスで種から水耕栽培し、1年中生産・栽培しています。



栽培しているハウスの様子です。



[問合せ] 平川市学校給食センター ☎44-2835